

## 令和 4 年度 上 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

### ●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	99,531,000円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	◇施設内容:子どものフロア(4、5階)、研修室×3、会議室、和室×2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

### ●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
各室稼働状況	利用者数(単位:人)	10,863	9,081	5,426	5,840	3,373
	施設各室の平均日数稼働率	55.5%	38.8%	43.6%	40.2%	37.3%
	施設(子どものフロア)の日数稼働率	89.3%	81.3%	88.2%	79.6%	83.2%

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員15人。サービスが低下しないよう、適切に人員を配置。 ③教育用タブレットPC内「Teams」への投稿。関係機関へのチラシ配布。ホームページ及びSNSによる情報提供。各種情報サイト、広報ぎふ、地域情報誌、新聞等、様々なメディアを活用した情報提供。 ④館内3か所に「ご意見箱」を設置。主催事業、個人利用事業等、全事業を通じて利用者(参加者)アンケートを実施。窓口担当者及び各事業担当者による聞き取り。把握した内容は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応。改善策、取組状況をホームページ及び館内掲示にて公表。
提案事業 指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④特別企画事業	主催事業の実施 ①子ども対象セミナー    62講座    83回    参加者521人 ②親子対象セミナー        22講座    28回    参加者253人 ③一般対象セミナー        2講座     8回    参加者 48人 ④人形劇鑑賞会等                            15回    参加者540人

<p>施設管理</p>	<p>①日常、定期、特別清掃業務  ②タワーパーキング管理、保守点検  ③警備業務  ④自家用電気工作物保安管理業務  ⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検  ⑥展示備品保守点検  ⑦自動火災報知設備保守点検  ⑧空調設備保守点検  ⑨自動ドア保守点検  ⑩エレベーター保守点検  ⑪パソコンサーバー保守点検  ⑫カラー複合機保守点検  ⑬空気環境測定  ⑭飲料用貯水槽清掃  ⑮水質検査  ⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>①清掃業務  ・日常清掃 毎日実施(開館日)  ・定期清掃 床面:6・9月実施 グリストラップ:6月実施  窓ガラス:9月実施</p> <p>②タワーパーキング保守点検:毎月実施</p> <p>③警備業務  ・日常警備 毎日(開館日)  ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時)  休館日(午前9時～翌日の午前9時)</p> <p>④自家用電気工作物保守管理5・7・9月実施</p> <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検  ・舞台照明装置:2月実施予定  ・音響機器:2月実施予定</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施予定</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検:7月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:4・8月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:8月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪空気環境測定:5・7・9月実施</p> <p>⑫飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑬水質検査:9月実施</p> <p>⑭ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による施設点検:毎日実施(開館日)  ※職員による定期的な館内の換気(2回/1時間)  ※遊具・玄関ドア・券売機等、重点箇所を定期的に消毒  (3回/1日)</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況  ①迅速・適切な修繕の実施  ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①日常点検による、迅速・適切な修繕の実施例  ・換気扇の修繕(異音を確認し、即時対応)  ・空調設備の修繕(水漏れを確認し、即時対応)  ・排水管の清掃(詰まりを確認し、即時対応)</p> <p>②職員による修繕・整備の実施例  ・スタンドグラス窓の補修  ・床タイルの補修  ・ドアの建付け修理  ・天窓の防水補修  ・遊具の修理  ・クラフト工具の整備</p>
<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護  ②非常時の対応策  ③関係法令の遵守</p>	<p>①当事業団の個人情報保護方針に則り、適正に管理運用。  ・講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管。  ・個人情報保護・情報セキュリティ研修の実施。</p> <p>②職員に対する「非常時対応マニュアル」の周知徹底及び実践的な研修(訓練)の実施。ホームページや館内掲示、直接的な呼びかけなどによる利用者に対する注意喚起。  ・市の総合対策、県の行動指針等に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止策を適切に実施。  ・消防訓練の実施。  ・13名の職員が救命講習の資格を保持。  ・「避難所運営マニュアル」及び「岐阜市総合防災安心読本」に基づく対応の確認。</p> <p>③地方自治法、岐阜市ドリームシアター岐阜条例・同施行規則等、関係法令に基づき適切に運営。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>&lt;主催事業アンケート&gt;          ・子ども対象セミナー、「人形劇鑑賞会」等の参加者を対象にアンケートを実施          質問項目:「事業満足度」「事業を知った広報媒体」「意見・要望」等</p> <p>&lt;個人利用事業アンケート&gt;          ・「子どものフロア」(4・5階)利用者を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「楽しかった体験・遊び」「意見・要望」等</p> <p>&lt;団体利用事業アンケート&gt;          ・小中学校、幼稚園、保育所等の利用団体を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等</p> <p>&lt;貸室事業アンケート&gt;          ・メインホール、研修室等の貸室を利用する団体を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等</p> <p>&lt;市民アンケート&gt;          ・他施設の利用者を対象にアンケートを実施 ※出前講座の機会に実施          質問項目:「当施設の利用の有無」「『子どものフロア』(4・5階)の認知度」「興味・関心がある活動」等</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;主催事業アンケート&gt;  <b>【セミナー事業:子ども対象セミナー・親子対象セミナー・一般対象セミナー】</b>          ・回収枚数 487枚(初回利用175枚 複数回利用312枚)          ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「事業満足度」(満足度98.4%) ※カッコ内の満足度:「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ)          初回利用 大変満足 79.4% 満足 17.7% ふつう 2.9% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 84.3% 満足 14.7% ふつう 1.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」 ※「Teams」:小中学校で配布されている教育用タブレット          初回利用 チラシ 31.6% 広報ぎふ 25.3% HP・SNS 15.5% 「Teams」 2.9% その他 24.7%          複数回利用 チラシ 38.1% 広報ぎふ 13.7% HP・SNS 23.8% 「Teams」 4.2% その他 20.2%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・裁判の仕組みを学校より深く知ることができ、貴重な経験になりました。(子ども対象セミナー)          ・英語を楽しく学べる工夫がたくさんあって、子どもも満足そうでした。(親子対象セミナー)          ・久しぶりにピアノにふれて、とても楽しい時間を過ごすことができました。(一般対象セミナー)</p> <p><b>【イベント事業:人形劇鑑賞会・ファミリー劇場・ドリーム体験ツアー】</b>          ・回収枚数 193枚(初回利用108枚 複数回利用85枚)          ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「事業満足度」(満足度96.2%)          初回利用 大変満足 63.5% 満足 32.7% ふつう 3.8% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 65.8% 満足 30.4% ふつう 3.8% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」          初回利用 チラシ 10.2% 広報ぎふ 49.1% HP・SNS 34.3% 「Teams」 1.8% その他 4.6%          複数回利用 チラシ 23.5% 広報ぎふ 45.9% HP・SNS 23.5% 「Teams」 1.2% その他 5.9%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・子どもと初めて参加しましたが、とても楽しく、集中して観ることができました。(人形劇鑑賞会)          ・風船ショーが良かったです。腹話術の人形にもいっぱい笑わせてもらいました。(ファミリー劇場)          ・最初はできるかどうかドキドキしたけど、やってみることが大切だと感じました。(ドリーム体験ツアー)</p> <p>&lt;個人利用事業アンケート&gt;          ※対象:「子どものフロア」(4・5階)利用者          ・回収枚数 93枚(初回利用22枚 複数回利用71枚)          ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「利用全般」(満足度98.9%)          初回利用 大変満足 95.5% 満足 4.5% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 77.5% 満足 21.1% ふつう 1.4% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「楽しかった体験・遊び」(複数回答可) ※複数回答のため、割合の総和は100%を超える          初回利用 遊具・玩具等の遊び 86.4% 物づくり 31.8% TVゲーム 18.2% マンガ 4.5%          複数回利用 遊具・玩具等の遊び 81.7% 物づくり 54.9% TVゲーム 42.3% マンガ 12.7%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・工夫してあるところがいっぱいありました。          ・いつもありがとうございます。スタッフの方が親切で助かっています。          ・クラフトの缶バッジづくりが楽しかったです。</p>

<団体利用事業アンケート>

※対象:小中学校、幼稚園、保育所等の団体利用者

・回収枚数 45枚(初回利用17枚 複数回利用28枚)

・「不満足」「大変不満足」の回答はなし

①「利用全般」(満足度100.0%)

初回利用 大変満足 100.0% 満足 0.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 71.4% 満足 28.6% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

②「施設設備」(満足度95.6%)

初回利用 大変満足 94.1% 満足 5.9% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 71.4% 満足 21.4% ふつう 7.2% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

③「接客マナー」(満足度100.0%)

初回利用 大変満足 100.0% 満足 0.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 75.0% 満足 25.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

<主な意見>

- ・とても親切に対応していただき、子どもたちも大満足でした。また利用したいです。
- ・手づくりの木のおもちゃが子どもたちに人気でした。
- ・子どもたちが自分で考えたり、工夫したりする活動がたくさんあってよかったです。

<貸室事業アンケート>

・回収枚数 288枚(初回利用19枚 複数回利用269枚)

・「不満足」「大変不満足」の回答はなし

①「利用全般」(満足度99.0%)

初回利用 大変満足 78.9% 満足 15.8% ふつう 5.3% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 60.6% 満足 38.7% ふつう 0.7% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

②「施設設備」(満足度97.9%)

初回利用 大変満足 63.2% 満足 26.3% ふつう 10.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 63.6% 満足 34.9% ふつう 1.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

③「接客マナー」(満足度99.6%)

初回利用 大変満足 89.5% 満足 10.5% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  
複数回利用 大変満足 65.9% 満足 33.7% ふつう 0.4% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

<主な意見>

- ・丁寧に対応していただき、感謝しております。
- ・次回もまた利用したいです。
- ・耐熱性の高いオープン用グローブに入れ替えてもらって、助かりました。

<市民アンケート>

・回収枚数 132枚

①「当施設の利用の有無」54.5%

②「『子どものフロア』(4・5階)の認知度」60.6%

③「興味・関心がある活動」

・工作・裁縫・お菓子づくり・ダンス・プログラミングに関する講座、オンラインゲーム 等

利用者の要望・苦情に対しては、下記のとおり適切に対応。

<主な意見>

- ・ドラムセットの配置が定位置からずれていて、位置調整で練習時間が削られた。(音楽スタジオ)  
⇒スタジオ内にドラムセットの基本的な配置図を掲示し、利用者に対して、利用後の原状復帰を呼びかけるとともに、職員に対して、スタジオの点検に関する研修を再度実施。
- ・先端が腐食しているすりこぎ棒があった。(クッキングルーム)  
⇒完全に乾燥させてから保管することを職員に徹底するとともに、日常点検の項目を見直し、強化。
- ・靴を脱ぐ場所について、トイレから戻ったときに守れない人がいて、不快だった。(人形劇鑑賞会)  
⇒入場時に加え、鑑賞会開始前にも上記の具体例を挙げて説明するように改善。

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足のない適正な人数配置、無理のない職員体制	S	S	S
		区分評価			S	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	S	S
		区分評価			S	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	S	S	S
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			S	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>&lt;公平性・透明性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回から開始した他施設の利用者へのアンケート調査については、調査の機会を拡大し、継続的に実施した。 実施回数・アンケート回収枚数:11回・132枚(前回3回33枚) 質問項目:当施設の利用の有無、「子どものフロア」(4・5階)の認知度、興味・関心がある活動</li> <li>・ホームページはもちろんのこと、様々な情報サイトを積極的に活用して情報提供を行った。 活用した情報サイト:13種類</li> <li>・上記の情報サイトのうち、お出かけ情報量日本最大級の「子どもとお出かけ情報サイト いこーよ」の月間アクセス数において、今期も6か月連続で県内1位(児童館のカテゴリー)となった。 参考:県内86施設中1位(東海地区408施設中8位) ※9月末現在</li> <li>・InstagramやYouTubeを活用した情報提供も推進することができた。 投稿数:Instagram13回、YouTube3回 ※主催事業案内、遊具・工作メニューの紹介等</li> <li>・今期は小中学生を対象に、放送局の仕事を学ぶセミナーを実施しており、受入先の放送局のテレビ番組で、このセミナーの活動の様子を取り上げてもらうことができた。 参考:セミナー名「地域の魅力を伝える番組制作体験」(受入先:会場:CCN)</li> <li>・アンケート結果については、ホームページ及び館内掲示で公表し、透明性の確保に努めた。(子ども向け・一般向けの2種類を掲載・掲示) なお、今期から仕様書に基づき、小中学校や幼稚園、自治会などの代表者を委員とする運営委員会を開催しており、各委員からの意見を施設運営に生かしている。</li> </ul>
	<p>&lt;効果性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや親子などが安心して気軽に立ち寄れる場所として、6月に「ドリーム ホット スペース」を開設しており、職員の創意工夫を生かしながら、開設に向けた整備に取り組んだ。また、対応方針や具体的な支援方法などについて、全職員で共通理解を図り、利用者一人一人に寄り添った親切・丁寧な対応に努めた。 ※整備の具体例については、【効率性】に記載</li> <li>参考:「ドリーム ホット スペース」の6月から9月までの利用者数233人(月平均58.3人)</li> <li>・主催セミナーについては、学習指導要領に即した内容の提供と小学校高学年から中学生を対象としたセミナーの充実を重点を置きながら、新規講座を積極的に実施した。 新規講座の講座数(主催セミナー全体の講座数):32講座(86講座) 新規講座の例:「子どものための金融入門」「おもしろ科学実験教室」「プロの技入門 量製作」</li> <li>・上記の新規講座を含め、各講座の実施にあたっては、子どもたちが仲間とともに主体的に活動できるよう、この点に留意したプログラムづくりと活動支援を行った。 例:「楽しく人形劇に挑戦しよう」(小学生を対象とした6日間のコース講座) <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・学年が異なる子どもたちがグループで活動</li> <li>・グループごとに話し合いながら、人形劇のお話を考えたり、人形を作ったり、練習をしたりする活動を5日間実施</li> <li>・最終日(6日目)に保護者を中心とする観客の前で発表</li> </ul> </li> <li>・新たに9月から中央青少年会館と連携しながら、草潤中学校の生徒を対象とした講座を開始した。 講座名:「防災瓦を作ろう」 ※中学校の「総合的な学習の時間」に実施(会場:草潤中学校)</li> <li>・「子どものフロア」(4・5階)のサービスの充実を図るため、職員手づくりの遊具を新たに3種類設置した。また、「ラジコンカーコーナー」「ドリームサーキット」を新設したほか、物づくりやレクリエーション活動などに関するミニイベントを計32回実施した。</li> <li>・主催事業、個人利用事業等の各事業を通して、アンケート調査を実施するとともに、事業毎に担当者を配置し、活動前から活動後まで、きめ細やかな聞き取りを行った。 なお、アンケート調査による各事業の満足度の結果は、以下の通りとなった。 各事業の満足度:主催事業97.8%、個人利用事業98.9%、団体利用事業100.0%、貸室事業99.0% ※数値はいずれも「大変満足」「満足」の合計が全体を占める割合(以下同じ)</li> <li>・業務の効率化や職員の意識の向上を図りながら、今期も「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」及び「基準適合一般事業主」「ぎふし共育・女性活躍企業」の認定基準を満たした職場環境を維持することができた。 ※各認定制度の概要については、【安定性・安全性】に記載</li> </ul>
	<p>&lt;効率性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今期は特に職員で「ドリーム ホット スペース」の開設に向けた整備に重点的に取り組んだ。 例:壁面の清掃・装飾、整理棚の改修、遊具・図書コーナーの設置、各種看板の製作・設置</li> <li>・“自分たちでできることは、自分たちで”をモットーに、上記の施設以外の整備についても、可能な限り職員で行った。 例:ステンドグラス窓の補修、床タイルの補修、ドアの建付け修理、天窓の防水補修</li> <li>・“手づくりのぬくもり”を大切に、自分で遊具の製作や館内の装飾などを行った。</li> <li>・牛乳パックや空箱、木片などの廃材を活用したりサイクル工作メニューを積極的に取り入れ、経費を抑えながら、物づくり体験の充実を図ることができた。 「子どものフロア」(4・5階)で提供したりサイクル工作メニュー:13種類</li> <li>・館内巡回を徹底するとともに、利用者への協力を求め、引き続き、節電・節水対策に取り組んだ。</li> </ul>

### <安全性・安定性>

・今期実施した主催セミナー86講座のうち、22講座は職員自らが講師を務めており、そのいずれも高い満足度を得ることができた。また、出前講座の講師としても、市内各地の多くの団体(機関)の依頼に応えた。

職員が講師を務めた主催セミナーの満足度:100.0%

出前講座の実施回数:14回 ※実施先の具体については、【貢献性】に記載

・業務の効率化や職員の意識の向上を図りながら、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」をはじめ、これまで取得した認定の基準を満たした職場環境を維持することができた。

取得認定:

- ①岐阜県の認定制度「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」  
・仕事と家庭の両立支援などに取り組む「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の中で、特に優良な取り組みや他社の模範となる独自の取り組みを行う企業を認定
- ②厚生労働省の認定制度「基準適合一般事業主認定」(くるみん認定)  
・国の定める「次世代育成支援対策推進法」に基づき、行動計画を定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業を「子育てサポート企業」として認定
- ③岐阜市の認定制度「ぎふし共育・女性活躍企業認定」  
・夫婦で共に子育てを行う「共育」の推進に取り組む企業や、女性が能力を發揮して社会で活躍できる取り組みを積極的に行っている企業を認定

・施設の特性を十分に踏まえた職員研修計画(目標:全職員年間6回以上)を策定し、それに基づき、計画的に研修に取り組んだ。

基本的なスキル:個人情報保護・情報セキュリティ研修、虐待防止研修、防犯研修 等

専門的なスキル:音響機器研修、クラフト指導法研修、クッキング指導法研修 等

・研修成果については、研修報告会を通じて全職員で共有化を図るとともに、その成果を早期に実践に生かせるよう、担当者の割振りを行い、さらなるスキルアップにつなげた。

例:クッキング指導法研修に初めて参加した職員

⇒ 研修翌月のクッキングに関するセミナーの活動補助を担当

・コロナ対策マニュアルをはじめ、各種安全マニュアルに基づき、安全・安心な施設運営に努め、今期も大きな事故やケガなどはなかった。

### <貢献性>

・物づくりやレクリエーション活動などに関する専門性を生かし、地元団体(機関)に対して、計14回の出前講座を実施した。(前年同期:計4回)

実施先:黒野小学校、市橋小学校、東青少年会館、芥見地区子ども会、岩地区子ども会 等

・上記の出前講座のほか、イベント協力として、子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”の“エール”サマーフェスやFC岐阜の「岐阜市ホームタウンデー」への出展(体験ブースの設置)も行った。

・児童館・児童センターとの連携を推進するため、当館職員が講師を務め、以下の2つの取り組みを実施した。

取り組み:①黒野児童館の職員研修への協力

内容:「YouTubeを効果的に活用した広報」

②加納児童センターの夏休みの催しへの協力

内容:「夏休み工作 タイルを使った小箱づくり」

・岐阜市の学生実習生受入制度(インターンシップ)に基づき、多くの大学生(計14名)に就業体験の機会を提供し、きめ細かく指導・支援を行った。

・上記のほか、教員にも研修機会を積極的に提供し、当館のノウハウを学んでもらうことができた。

実績:中学校教員2名、特別支援学校教員1名

※岐阜市の教育施設研修員制度に基づく研修や中堅教諭等資質向上研修

・高齢者を含め、多くの方がドリームサポーター(施設ボランティア)に登録され、「子どものフロア」(4・5階)利用者への対応をはじめ、人形劇鑑賞会の活動補助やミニイベントの企画・運営など、幅広く活躍してもらうことができた。

新規登録:67名(継続を含め全体で113名)

・今期から市内青少年会館5館が推進する「サタデー・サンデースクール」(主に小学生を対象とした週末の学習サポート)の講師として、当館職員の派遣を開始した。(計2回派遣)

・その他、「アダプト・プログラム」「ベルマーク運動」「こどもスマイルステーション」「赤ちゃんステーション」「子ども110番の家」などの取り組みも継続している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p><b>【所管課の前回意見に対する取組み状況】</b>  ○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行った。  ⇒ 今期も市の総合対策、県の行動指針等に基づき、マニュアルを適宜見直ししながら、コロナ対策の徹底を図った。</p> <p>○事故等の発生も無く、安全安心な施設運営に努めたことは評価したい。  ⇒ 今期も安全・安心な施設運営に努め、大きな事故やケガなどはなかった。</p> <p>○多くの新規講座を実施するとともに、主催セミナーや大学の授業で職員が講師をするなど、職員の資質向上にも努めることができている。今後も継続されたい。  ⇒ 今期は主催セミナー86講座のうち、新規セミナーを32講座、職員自らが講師を務めるセミナーを22講座実施した。また、職員の資質向上を図るため、年度当初に策定した職員研修計画(目標:全職員年間6回以上)に基づき、積極的に研修に取り組んだ。  実施した研修:個人情報保護・情報セキュリティ研修、虐待防止研修、防犯研修、音響機器研修、クラフト指導法研修、クッキング指導法研修 等</p> <p>○子どもが描いた絵を飾ることが出来るプランターを作成し外観を職員が装飾するなど、職員自らが主体的に環境づくりを行う取り組みが多くみられた。  ⇒ 子どもや親子などが安心して気軽に立ち寄れる場所として、6月に「ドリーム ホット スペース」を開設しており、今期は特に職員の専門性やノウハウを生かしながら、その環境づくりに重点的に取り組んだ。  例:壁面の清掃・装飾、整理棚の改修、遊具・図書コーナーの設置、各種看板の製作・設置</p> <p>○施設利用者のアンケートのみでなく、今期は新たに出前講座の機会に他施設利用者へアンケートを行うなど、利用者ニーズの把握に努めているとともに、結果を事業実施に反映することができている。  ⇒ 前回から開始した他施設の利用者へのアンケート調査については、調査の機会を拡大し、継続的に実施しており、その結果については、セミナー事業や「子どものフロア」(4・5階)の運営などに幅広く生かすことができた。  実施回数・アンケート回収枚数:11回・132枚(前回3回33枚)</p> <p>○各種団体へ出前講座や講義の実施、児童館・児童センターに直接出向いて新規活動を紹介するなど、地域連携に積極的に努めている。  ⇒ 出前講座については、さらに積極的に実施することができた。(今期:計14回 前年同期:計4回)  また、黒野児童館の職員研修や加納児童センターの催しに協力するなど、児童館・児童センターとの連携についても、引き続き、推進することができた。</p> <p><b>【評価委員会の前回意見に対する取組み状況】</b>  ○今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮していただきたい。  ⇒ 市の総合対策、県の行動指針等に基づき、コロナ対策の徹底を図るとともに、そのほかの安全対策も適切に講じ、今期も大きな事故やケガなどはなかった。</p> <p>○子どもたちが自ら考えたり、中心になって知恵を出し合えるようなものと考えていただけるとなおい。い。  ⇒ 子どもたちが仲間とともに主体的に活動できるよう、今期は特に主催セミナーにおいて、この点に留意したプログラムづくりと活動支援を行った。  例:「楽しく人形劇に挑戦しよう」(小学生を対象とした6日間のコース講座)  ・学校・学年が異なる子どもたちがグループで活動  ・グループごとに話し合いながら、人形劇のお話を考えたり、人形を作ったり、練習をしたりする活動を5日間実施  ・最終日(6日目)に保護者を中心とする観客の前で発表</p> <p>○岐阜市の児童館・児童センターの中核となる所なので、今後、ドリームシアターだけでなく、自施設で創意工夫されたことを他の児童館・児童センターに還元していただけるような取り組みをさらに求めたい。  ⇒ 当館のノウハウを生かしながら、児童館・児童センターとの連携を推進できるよう、以下の2つの取組みを実施した。  取組み:①黒野児童館の職員研修への協力  講師:当館職員 内容:「ユーチューブを効果的に活用した広報」  ②加納児童センターの催しへの協力  講師:当館職員 内容:「夏休み工作 タイルを使った小箱づくり」</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・当館利用者だけでなく、引き続き、出前講座の受講者や他施設のイベント参加者にもアンケート調査を実施し、その結果を「子どものフロア」(4・5階)の運営や次年度の主催事業計画などに生かしていく。</p> <p>・小学校高学年から中学生を対象とした新規セミナーを積極的に実施する。また、施設を会場とした通常のセミナーに加え、オンラインセミナーも実施する。</p> <p>・より多くの子どもたちに体験活動を提供できるよう、特別支援学校(学級)の児童・生徒を対象としたイベントや中央青少年会館との共催イベントなど、多種多様なイベントを開催する。</p> <p>・草潤中学校や子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”などと連携しながら、6月に開設した「ドリーム ホット スペース」の有効活用を促進する。</p> <p>・9月から開始した草潤中学校生徒を対象とした講座について、内容・方法等の見直しを図りながら、定期的を実施する。  【参考】9月に実施した講座:「防災瓦を作ろう」(会場:草潤中学校 協力:中央青少年会館)</p> <p>・「子どものフロア」(4・5階)の新規遊具の開発・製作に積極的に取り組む。  【目標】職員手づくりの新規遊具の提供:5種類以上</p> <p>・節電・節水等の省エネ対策を徹底するとともに、廃材の有効活用や職員による自前修繕を推進し、経費の縮減を図る。</p> <p>・「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」や「ぎふし共育・女性活躍企業」などの認定基準に照らし、引き続き、職場環境の維持・向上に努める。</p> <p>・職員研修計画に基づき、職員の研修会への参加や資格取得を推進する。  【目標】職員研修:全職員年間6回以上 新規の資格取得:2名以上</p> <p>・児童館・児童センターをはじめとする市内公共施設へ出前講座や、「ぎふサイエンスフェスティバル」などのイベントへの協力を積極的に実施する。  【目標】出前講座:年間20回以上 イベント協力:年間5回以上</p> <p>・新たな取組みとして、黒野児童館、東児童センター等の職員に参加を呼びかけ、当館で物づくりに関する研修会を開催する。</p> <p>・今期受け入れを行った教員や大学生に加え、小中学校等の児童・生徒に対しても職場体験(就業体験)の機会を広く提供する。</p>

●所管課の意見

○各種SNSを利用して積極的に広報活動を行うとともに、放送局と協働で事業を実施し、その事業の様子をテレビ番組で取り上げてもらうなど、多方面で活動周知に努めている。  
○新規事業を多数実施し、その中でも子どもたちが自分たちで考えて取り組める事業を実施するなど、子どもの自主性を育む事業にも努めている。  
○ドリームホッとスペースの開設に向けた内装整備や施設内の修繕についても、職員自らが行うなど、施設の環境整備に努めている。  
○職員の専門性を活かして職員自らが講師を務めるセミナーを22講座実施するだけでなく、新たに資質向上のために研修に参加し、研修の成果を早期に実践に活かすことができる体制を整えている。  
○市内の児童館・児童センターの職員に向けて研修を実施したり、行事を実施したりするなど、活動や資質能力を他の施設にも積極的に還元している。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営については適正になされている。  
多様な子どものニーズに応え、新たなスペースを開設されたのが良い。  
当施設は他の児童館・児童センターの手本になる施設であるので、施設長だけでなく、職員同士の横のつながりにも期待したい。